

<p>創意開発技術賞</p>	<p>アプリ「減災教室」</p>
<p>技術開発者</p>	<p>岐阜大学 高木 朗義</p>
	
<p>受賞にあたって</p>	
<p>地域を支えるための社会基盤施設からコミュニティに至る幅広い社会基盤づくり、なかでも、災害に強い地域や環境に優しい社会、地域活性を中心に「皆が主体的に協働して幸せに暮らせる地域社会」を目指して研究しています。特に、安全性・快適性・利便性などの外部(不)経済効果の評価とそれに基づく政策デザイン、並びに対価性の低い社会的ニーズの社会経済システムへの内部化、すなわち地域社会の仕組みづくりを探求しています。この度、研究開発したアプリ「減災教室」も、誰もが主体的に取り組み協働できる仕組みの促進を意図しており、これが評価されたことはとても嬉しく思います。</p>	
<p>受賞後の動き</p>	
<p>アプリ「減災教室」の活用した防災力・減災力向上を促進するために、使用方法や導入効果などの具体的な事例を含めて、研究発表や論文作成、地域活動などをこれまで以上に実施していきます。また、現在(2017.7) 試行中のWEB アプリ「減災教室」と合わせて、チュートリアル作成やコンテンツの充実・拡張を図っていきます。</p>	